

愛知県医療療育総合センター中央病院で行われている臨床研究について

当施設では下記の臨床研究を行っております。全ての研究は、愛知県医療療育総合センター倫理審査委員会の審査を経て、センター総長（石黒直樹）の承認を得て行っています。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に診療情報等を利用または提供することを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご照会ください。

[研究課題名] 胆道閉鎖症術後遠隔期における自己肝生存の傾向とその QOL に関する研究

[研究責任者] 中央病院・小児外科・横田一樹

[研究の目的・試料および情報の利用目的]

胆道閉鎖症における肝門部空腸吻合術が報告されてから 60 年あまりが経過しましたが、青年期にどのような患者さんが自己肝で生存できるのか、もしくは肝移植が必要になるのか、などは分かっておりません。これらを解明することが目的です。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

当院で胆道閉鎖症と診断されて 1978 年 1 月 1 日から 2013 年 12 月 31 日までに肝門部空腸吻合術を受けられた患者さん。

●研究期間

2024 年 2 月 20 日から 2025 年 3 月 31 日

●利用する情報・検体、取得方法

カルテに記載されている以下の情報：生年月日、性別、手術時日齢、術式、手術日、術後経過、転帰、最終受診、採血データ、肝移植の有無、生死、食道静脈瘤の状態やその治療歴、胆管炎の有無、

●試料・情報の外部提供、利用する者の範囲

この研究の情報は、当院のみで使用します。

[個人情報の取扱い・管理責任者]

個人を直接特定できる個人情報（氏名、住所、ID など）は削除した上で研究に用います。

[研究組織]

研究責任者：横田一樹・愛知県医療療育総合センター中央病院・小児外科・医長

共同研究者：新美教弘・愛知県医療療育総合センター中央病院・院長

：田中修一・愛知県医療療育総合センター中央病院・小児外科

：毛利純子・愛知県医療療育総合センター中央病院・小児外科

[問い合わせ先]

愛知県医療療育総合センター 中央病院 小児外科

担当者名：横田一樹

〒480-0392 愛知県春日井市神屋町 713-8

電話 0568-88-0811（代表） FAX 0568-88-0828